

Press Release

報道関係各位

**ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ、
2018 年グローバル市場展望を発表**

**株式はさらに上値を追う可能性
債券は過度な弱気にならないように注意**

【2017 年 12 月 6 日、東京】 米ステート・ストリート・コーポレーション(本社:ボストン)の資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下、「SSGA」)は、本日、2018 年グローバル市場の見通しを発表しました。そのなかで、SSGA は、2018 年の市場はリスク資産が支えられる展開となる一方、景気サイクルの成熟期入りと構造的な不確実性へ一定の警戒が必要と述べています。

SSGA は、2018 年には、世界経済の拡大基調がより均等に各国地域に広がるなかで、成長率が歴史的トレンドである 3.7%まで回復し、企業業績を支えることから、株価のさらなる上昇を予想しています。また、米国では大型株から小型株まで最良の投資機会が広がり、米国以外の先進国市場では特に日本と欧州の株式が魅力を増すと見ています。

SSGA 最高投資責任者であるリック・ラカイエは次のようにコメントしています。

「世界経済は、穏やかな物価上昇のなかで、緩やかながら確実に回復し、株価の持続的な上昇につながるマクロ環境がもたらされると考えられます。バリュエーションは、バブル気味の一部のセクターを除けば、現在の金利水準から見ると適正価格を下回ったままです。先進国で最も魅力的な株式市場は、相対的に低い金利と通貨安が続く日本です。」

SSGA は、異次元金融緩和政策から金融正常化への流れは、資産クラス間の相関性の低下と相まって、株式のアクティブ運用会社にはさらなる追い風になると予想しています。

SSGA 副最高投資責任者であるロリ・ハイネルは次のように述べています。

「世界金融危機以来の史上最低金利と中央銀行の資産購入政策が生み出した流動性は、相関性の高まりとボラティリティの低下を招き、アクティブ運用会社を悩ませてきました。その環境が変わり始めています。しかし、スマートベータやコアなインデックス投資とともに適正なバランスを確保するために、『どこに』、『いつ』、『どのように』アクティブ運用を選定するかが非常に重要です。」

債券市場についても、SSGA はより投資機会が増えるかと予想しています。低インフレにもかかわらず、米国連邦制度準備理事会(FRB)や欧州中央銀行(ECB)による金融引き締めの可能性はありますが、SSGA では金利が相対的に低水準にとどまる状況は続くかと想定しています。

ラカイエは次のようにコメントしています。

「2018 年を迎えて、債券市場で強気相場が勢いを増すことは考えられません。しかし、FRB の追加利上げや他の中央銀行による資産購入の縮小が予想されるなかでも、弱気な見方が再び間違いであることが判明すると思います。それはすなわち、投資家はデュレーションとクレジット・リスクについて慎重にバランスを取る必要があることを意味し

ます。新興国債券は徐々にバリュエーションの魅力が低下してきたため、運用においてクオリティの重視が引き続き有効に機能すると思われます。」

SSGA の市場展望は、成長サイクルが 8 年に入ったことから、一部の投資家が成長後退への警戒感を強めていることに触れる形で、注意を喚起しています。

その点について、ハイネルは次のように説明しています。

「ボラティリティが低水準にとどまる一方、スキュー(SKEW)指数の上昇が続いていますが、そのことは投資家が確率的には極めて低いものの、発生すると非常に大きな損失をもたらす市場調整について懸念していることを示唆しています。つまり、成長サイクルにおいて、投資家がポートフォリオのテールリスクへの備えを見直すべき時期を迎えているわけです。とはいえ、ファンダメンタルズが良好であることには変わりはありません。そのため、投資家には双方への備えが必要です。つまり、予想される世界経済の同時成長がもたらす収益機会を最大限に実現するために、一歩前に進み出る一方、より慎重にリスクを考慮したスタンスを取る必要があります。」

「2018 年グローバル市場展望」全文(英語)については、[こちら](#)からご覧いただけます。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(SSGA)について

約 40 年にわたり、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下「SSGA」)は、直接的、間接的な当社の多くのお客様に対して投資目的達成に必要なサポートをさせて頂くことに邁進してまいりました。SSGA は、世界屈指の優良な機関投資家や金融法人のパートナーとして、インデックス運用からアクティブ運用に至る、厳密かつリサーチ主導の投資プロセスを通して、パートナーの目標達成のお手伝いをいたします。顧客の皆様とともに、SSGA が提供する SPDR をはじめとした ETF(上場投資信託)を活用する投資戦略の展開を誇りに思っております。運用資産残高が数兆ドル*に及ぶ当社は、そのスケールとグローバルな組織展開により、あらゆる市場、地域、資産クラスへのアクセスはもとより、考え抜かれた考察と革新的なソリューションをお客様にお届けいたします。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、ステート・ストリート・コーポレーション(本社・米ボストン)の資産運用部門です。

*2017 年 9 月 30 日現在の運用資産残高は 2.67 兆ドルです。上記運用資産額は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・ディストリビューターズ・エルエルシー(以下「SSGA FD」)がマーケティング・エージェントを務める運用資産残高の 360 億ドル(2017 年 9 月 30 日時点)を反映しています。SSGA FD はステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社です。

重要なお知らせ

投資には、元本を失うリスクを含めて、リスクを伴います。

当プレスリリースに掲載された情報は、投資助言ではなく、そのようなものとして依拠すべきではありません。

すべての情報は、信頼しうると考えられる情報源から入手したものです。正確性を保証するものではありません。

その情報に基づく決定に関して、現時点においての正確性、信頼性、完全性、義務を保証、表明するものではありません。

当プレスリリースに掲載された情報については、書面による承諾なしに第三者への複製・配布・譲渡を禁じます。

当文書には、将来の予測に関する記述が含まれます。これらの記述は将来の実績を保証するものではなく、実際に起きることや結果は、そうした記述とは大きく異なるかもしれません。

【本件に関するお問い合わせ先】

ステート・ストリート 広報部
広報窓口(クレアブ)担当:石黒

03-4530-7105
03-5404-0640

Japan_Corp_Comms@jp.statestreet.com
StateStreetJapan@kreab.com